

第 13 回 教育支援のための FD ワークショップ
発達障がいのある学生への支援を考えるための事例検討型 WS

発達障がいのある学生への支援のあり方については、本学の全学 FD においてもこの 3 年ほど検討を重ねてきました。昨今は、「発達障がいとは何か」に関する基本的な理解は広がりつつあるように思われます。その一方で、支援を必要とする学生に対して実際にどのように対応すればよいかという具体的な問題について、相談・検討したいというご要望も何うようになっています。

そこで今回、下記のように第 13 回 FD ワークショップを企画しました。今年も、大学教育研究センター客員教授の伊丹昌一先生にお越しいただきます。お集まりいただいた教職員がそれぞれに、日ごろから持っておられる疑問や質問を伊丹先生にお尋ねする（伊丹先生への質問を持ち寄る）形でワークショップを進めたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

なお、第 13 回 FD ワークショップには本学の教職員のみご参加いただけます。

日時：2012 年 12 月 3 日（月曜日） 10 時 40 分から 12 時 10 分

場所：全学共通教育棟 2 階会議室

講師：伊丹昌一（梅花女子大学心理子ども学部教授・大学教育研究センター客員教授）

ファシリテーター：西垣順子（大学教育研究センター）

*伊丹昌一先生は大阪府立高校や養護学校で勤務され、2007 年からは大阪府教育センターで指導主事を務められました（2012 年から現職）。ADHD 親の会「のびのびキッズ」の顧問や特定非営利法人 You 倶楽部（障がい児支援教室）の理事を務められるなど、発達障がいのある人々への教育や支援について豊富なご経験をお持ちです。2011 年度からは大学教育研究センターの客員教授として、本学で学ぶ発達障がいのある学生への支援に関してご教授いただいています。「どうする？ゆうきくん（NHK 出版・共著）」「基礎からわかる特別支援教育とアセスメント（明治図書・共著）」などのご著書があります。

主催：大学教育研究センター（企画：西垣順子）